

九州北部豪雨 阿蘇市の被害状況報告

7月12日に発生した九州北部豪雨から、2カ月を迎えようとしています。今もなお各地で阿蘇市再生への復

旧・復興が急ピッチで進められており、多くの方々の支援により、少しずつではありますが、普段の生活を取り戻しつつあります。

今月の「広報あそ」では、阿蘇市における被害状況と経過についてご報告いたします。

※被害状況は8月20日時点。



阿蘇市の被害状況概略

人的被害

死者 21人（男性10人・女性11人）
行方不明者 1人（男性1人）
重傷者 1人（女性1人）

家屋被害

▼全壊 103棟
▼半壊 1120棟
▼床下浸水 615棟



道路被害（主要道路抜粋）

▼国道

○国道57号 滝室坂

（8月20日午後1時開通）

○国道265号 箱石峠

（7月25日午後3時全面開通）

○国道212号 内牧〜大観峰付近

（7月21日午後1時から片側交互通行）

▼県道（主要道路規制箇所）

○別府一の宮線（三野〜城山展望所）

（9月中旬を目途に片側交互通行予定）

○高森竹田線（旧犬子迫分校付近）

（平成25年5月を目途に復旧予定）

○内牧坂梨線（三野付近）

（平成25年1月を目途に復旧予定）

○阿蘇吉田線（坊中キャンプ場付近）

（7月23日から片側交互通行）

○南小国波野線（笹倉郵便局〜産山村運動公園）

（7月28日から片側交互通行）

▼市道 約270ヶ所

（うち小規模被害約200ヶ所）

▼農道 約500ヶ所

▼林道 109ヶ所

▼橋梁 8ヶ所

※主要な市道及び橋梁の復旧状況については、6ページで掲載しています。

時系列で振り返る

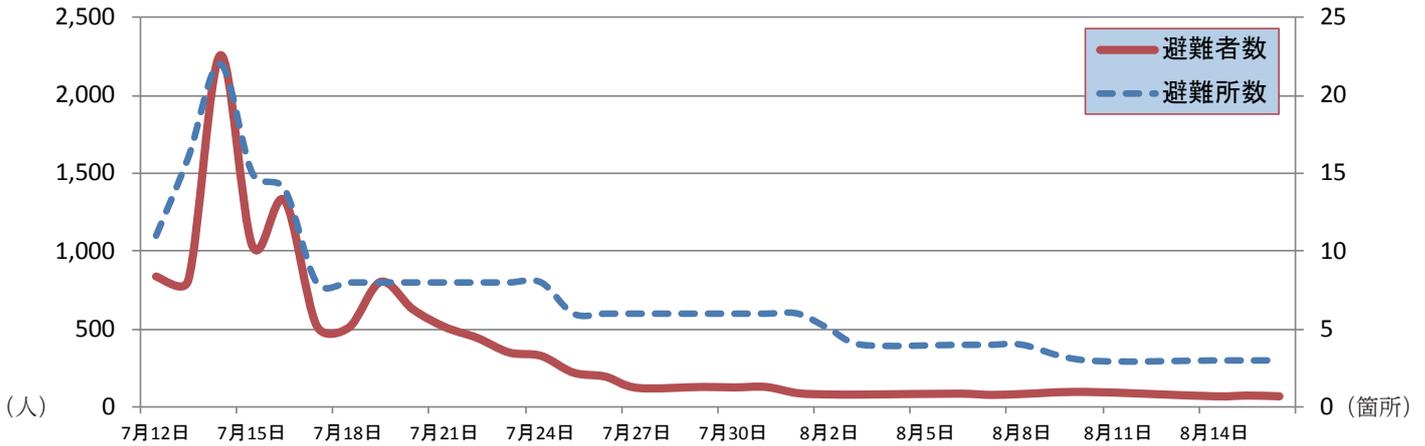
災害経過状況

7月12日



- 0時30分 熊本地方気象台、阿蘇市に「大雨・洪水警報」発令
- 0時32分 防災行政無線により警報発令を放送。注意呼びかけ
- 0時41分 ASO安心メールで警報発令を発信
- 0時45分 災害待機班が市役所・支所待機に入る
- 1時08分 お知らせ端末により警報発令を放送。注意呼びかけ
- 2時40分 土砂災害警戒情報発令（市内各地の住民から浸水や冠水等の情報が入り始める。）アラートによりサイレン放送
- 3時30分 待機職員に自主避難所開設の指示と職員配置
- 4時00分 避難所開設完了。防災行政無線とお知らせ端末により「避難勧告及び避難指示」を発令（各地区区長（自主防災組織）及び消防団により地区住民に情報伝達を実施）
- 4時55分 阿蘇市災害対策本部（水防対策本部）を設置
- これ以降、各地区住民や警戒中の消防団員から被害の状況や災害発生時の報告がひっきりなしに対策本部に入る
- 4時55分 三野（古閑）で土砂崩れの連絡
- 5時50分 手野（古城6区）で土砂崩れの連絡
- 6時00分 三野（三閑）で土砂崩れの連絡
- 6時30分 豆札で土砂崩れの連絡
- 6時33分 手野で家が流された旨の連絡

避難所数及び避難者数の推移



●避難所は最多時 22 カ所、2,257 人の方が避難した。(7月14日、午後11時)
 ※グラフの数値はその日の最大値を表示。

↓坂梨地区は7月18日、古城地区は8月7日までに復旧した。
 熊本市及び小国町の協力で給水所を開設した。



水道施設

↓7月13日には完全復旧した。
 波野地区の約1,800世帯で停電。

電気

九州電力大津営業所管内の5地区(坂梨、北坂梨、三野、手野、波野地区の約1,800世帯)で停電。

水道施設

水源地流
 失、水道管
 損壊等によ
 り断水した

坂梨地区(最
 多時65世帯)
 及び古城地
 区(最多時
 387世帯)に
 ついて、自衛
 隊、熊本市
 及び小国町
 の協力で給
 水所を開設
 した。

下水道施設

処理場が浸水、マンホール損壊等が発生したが、復旧し正常に稼働中。

各機関の災害派遣等状況

陸上自衛隊 総数346人
 (捜索272人 支援74人)

警察関係 総数280人
 (捜索180人 総数100人)

広域消防 総数77人

阿蘇市消防団 出動団員数560人

※7月12日から31日までの20日間に延べ4,752人が人命救助及び行方不明者捜索活動を行った。(捜索ヶ所6ヶ所)



6時52分 三野(古閑)で土砂崩れの連絡

6時55分 自衛隊に災害派遣要請

7時00分 坂梨で土砂崩れの連絡

7時00分 坂梨古恵川氾濫

7時07分 東岳川(国道110号)堤防決壊

7時40分 宮地地区水源本管の決壊のため断水状態

8時00分 三久保で土砂崩れ、地元で撤去作業開始

8時40分 車帰と的の石の間で土砂崩れの連絡

10時30分 三久保で土砂崩れの連絡

10時40分 自衛隊の先発隊到着

10時45分 災害救助法の適用申し出

11時00分 自衛隊災害派遣先遣隊到着。その後熊本県警並びに日赤熊本から救助隊が到着し行方不明者の捜索活動を開始

11時30分 自衛隊の部隊到着。昼過ぎから自衛隊による救助活動開始

15時00分 災害救助法適用

8時35分 大雨により阿蘇市全域に避難勧告

15時00分 三野の捜索が雨により中止

15時10分 中川正春内閣府特命担当大臣(防災担当)来庁、現地視察

16時00分 黒川が避難判断水位に到達

19時00分 三久保の捜索を終了

19時55分 停電を解消

7月14日

2時41分 洪水警報発令

総務部

光ネットワーク幹線ケーブル

土砂災害・

土石流により光ネットワークの幹線ケーブル7ヶ所の切断により、



阿蘇市内約700世帯、産山村約600世帯の計約1300世帯で、お知らせ端末が不通となった。(うち、インターネットの利用者は260世帯)

↓現在は本復旧、仮復旧により全線開通。

お知らせ端末等の復旧

坂梨、古城、内牧、今町、黒流町、波野大道地区等を中心に、お知らせ端末約400台が水没及び流失。また、各家庭への引き込みケーブルが約100世帯で断線、その他落雷による停電などで850世帯でお知らせ端末が利用できなくなったが、現在は550世帯が復旧している。

公共施設の電算システムの復旧

内牧支所、阿蘇図書館、老人ホーム上寿園、阿蘇市子育て支援センターが水没し、電算システムに影響が出た。

内牧支所に設置の証明書自動交付機も一時使用不能となったが、現在は復旧している。

教育部

学校施設

▼床上浸水(校舎または体育館、武道場) 尾ヶ石東部小学校、内牧小学校、阿蘇中学校

▼土砂流入(グラウンド等) 古城小学校、尾ヶ石東部小学校、内牧小学校、阿蘇中学校、波野中学校

▼小規模土砂流入 波野中学校

(体育館)

▼その他被害 (フェンス倒壊等)

内牧小学校、阿蘇中学校、波野中学校



社会教育施設等

▼床上浸水 古城公民館、阿蘇図書館

社会体育施設

▼施設被害

一の宮総合運動公園(シャッター破損)、社教グラウンド(土砂流入) ※農村公園あびか、一の宮総合運動公園、波野総合グラウンドは、災害ごみ置き場として利用。

文化財

▼天然記念物「浄土寺のケヤキ」 ↓流失

▼史跡「迎平古墳群(七ツ塚)」1号墳 ↓一部表土流出

▼建造物「尾籠の六地藏」 ↓流出後、復元

▼「豊後街道(参勤交代道)」 ↓車帰・狩尾・三久保・滝室坂にて土砂崩れ・破損など

※その他は継続して調査中。

▼児童・生徒の学用品等被害状況

▼教科書の給与

小学校 ↓187冊
中学校 ↓212冊
▼学用品被害を受けた人数
小学生 ↓294人
中学生 ↓86人

7時00分 三久保の捜索開始
7時30分 三野、箱石、赤水の捜索開始
9時00分 黒川が水防団待機水位に達成、さらに上昇するおそれにより南宮原、湯浦、西小園地区に避難指示
11時33分 三野の自衛隊救助活動待避

11時35分 自衛隊員から湯浦地区で地鳴りを確認した旨連絡
11時40分 折戸、浜川、車帰、狩尾1区2区3区、跡ヶ瀬、的石に避難指示

11時40分 三久保の自衛隊救助活動
11時50分 内牧5区に避難指示
12時15分 折戸の上に2ヶ所亀裂が見えると通報

12時30分 警察からの石の黒川があと1mで氾濫の旨状況報告
12時40分 県に1800人分の物資要請
12時50分 黒川が避難判断水位に到達

12時50分 湯浦で地鳴り。田中製材所の上の山水が止まっている旨の連絡
13時33分 三野で自衛隊救助活動再開

13時43分 洪水警報解除
15時00分 三野の警察、消防が捜索再開
17時20分 国道212号通行止
15時00分 自衛隊追加要請

7月15日

3時30分 土砂災害警戒解除
5時47分 大雨警報解除
7時00分 南宮原、湯浦、西湯浦、西小園、内牧5区の下り山の地域、折戸の避難指示及び坂梨(古閑、神石、福岡、馬場、豆札)、